

4. 41B, 108A, 41D 設計計算書 (word 打ち直し)

増田淳事務所で設計した設計図書のうち、設計計算書はほとんどの部分が英文でかかれており、手書きであることもあって読み難い箇所が多い。このため設計計算書の分析にあたって内容を解読することが必要となる。以下は、調査対象とした7橋のうち、東京都に建設された 41B, 108A, および 41D の設計計算書の一部の記述内容について、整理したものである。なお、この作業は日本大学生産工学部大学院生の協力で行なった。